

第38表 サブマージアーク溶接ワイヤの区分 (JIS Z 3040-1995抜粋)

ワイヤ等の区分	種 類	規格例 (規格番号)
Y-1-(1)	軟鋼及び 490N/mm ² 鋼に用いられる溶接ワイヤ	YS-SX, YS-M1, YS-M2 (JIS Z 3351)
Y-1-(2)	低温用鋼に用いられる溶接ワイヤで、溶着金属のニッケル量が2%未満のもの	YS-Ni (JIS Z 3351)
Y-1-(3)	590N/mm ² 級鋼に用いられる溶接ワイヤ	YS-CM1~3, YS-NM1 (JIS Z 3351)
Y-1-(4)	685 ~ 780N/mm ² 級鋼に用いられる溶接ワイヤ	YS-CM3~4, YS-NM6 (JIS Z 3351)
Y-3	溶着金属の標準合金成分がP-3材と同程度の溶接ワイヤで、主としてP-3材に用いられるもの	YS-M3~5, YS-CMX (JIS Z 3351)
Y-4	溶着金属の標準合金成分がP-4材と同程度の溶接ワイヤで、主としてP-4材に用いられるもの	YS-1CMX (JIS Z 3351)
Y-5	溶着金属の標準合金成分がP-5材と同程度の溶接ワイヤで、主としてP-5材に用いられるもの	YS-2CMX, YS-3CMX, YS-5CMX (JIS Z 3351)
Y-6	マルテンサイト系ステンレス鋼の溶着金属が得られる溶接ワイヤ	YS410 (JIS Z 3324)
Y-7	フェライト系ステンレス鋼の溶着金属が得られる溶接ワイヤ	YS430 (JIS Z 3324)
Y-8	オーステナイト系ステンレス鋼の溶着金属が得られる溶接ワイヤ Y310は主として高温で使用される機器に用いられる	YS308, YS308L, YS309, YS309L, YS309Mo, YS310, YS312, YS16-8-2, YS316, YS316L, YS316J1L, YS317, YS317L, YS347, YS347L (JIS Z 3324)
Y-9	低温用ニッケル鋼に用いられる溶接ワイヤで、P-9A及びP-9B材に用いられるもの	YS-N2, YS-N4~6 (JIS Z 3351)
Y-44	9%ニッケル鋼用溶接ワイヤ	YS9Ni (JIS Z 3333)

備考 規格例中“X”の記号は、JISでそれぞれ数値又は記号が定められており、その内容は成分の違いを表すものである。

第39表 サブマージアーク溶接フラックスの区分 (JIS Z 3040-1995抜粋)

フラックスの区分	フラックスの種類	フラックスのタイプ	備考
G-1	FS-FG1 (JIS Z 3352)	溶融フラックス	炭素鋼又は耐熱低合金鋼
G-2	FS-FG2 (JIS Z 3352)		
G-3	FS-FG3 (JIS Z 3352)		
G-4	FS-FG4 (JIS Z 3352)		
G-5	FS-FP1 (JIS Z 3352)		
G-6	FS-BN1 (JIS Z 3352)	ボンドフラックス	
G-7	FS-BN2 (JIS Z 3352)		
G-8	FS-BT1 (JIS Z 3352)		
G-9	FS-BT2 (JIS Z 3352)		
G-21	FSS-F (JIS Z 3324)	溶融フラックス	オーステナイト系ステンレス鋼
G-22	FSS-B1 (JIS Z 3324)	ボンドフラックス	
G-31	FS9Ni-F (JIS Z 3333)	ボンドフラックス	低温用ニッケル鋼 (9% Ni)
G-32	FS9Ni-H (JIS Z 3333)		